

第67回

日本太鼓全国講習会



筑後川昇開橋

期 日 2020年2月15日（土）・16日（日）

会 場 佐賀県・佐賀市 佐賀市文化会館

主 催  [公財] 日本太鼓財団
NIPPON TAIKO FOUNDATION

主 管 全九州太鼓連合、日本太鼓財団佐賀県支部

後 援 文化庁、佐賀県、佐賀県教育委員会、佐賀市、
佐賀市教育委員会、日本財団



公益財団法人 日本太鼓財団

会 長 松 本 英 昭

公益財団法人日本太鼓財団では、現在 41 都道府県に 45 支部を設け、加盟団体数約 700 団体、会員総数約 19,000 人を数えております。資格認定制度に基づく公認指導員、技術認定員の総数も海外を含め、公認指導員約 250 名、技術認定員約 12,500 名と着実に増えております。

今年度の主な事業としては、昨 10 月 岡山県にて「第 21 回日本太鼓全国障害者大会」を開催し、29 団体が心のこもった演奏を披露いたしました。

昨 11 月「第 3 回浅草太鼓祭」では地元関係者のご協力により多くのご来場があり、大いに賑わいを見せました。同月 石川県にて開催した「第 16 回日本太鼓シニアコンクール」では、今回より新たに下付された内閣総理大臣賞を高野右吉氏（高野右吉と秩父社中・埼玉）が受賞されました。

来月には、愛知県において「第 22 回日本太鼓ジュニアコンクール」を開催します。全国 40 都道府県及び 3 地区から出場した 483 団体 4,817 名の中から選抜された 59 団体に加え、ブラジル・台湾からも出場し、計 61 団体が日頃の練習の成果を競います。この大会の様子はインターネット配信により、全世界に生中継する予定です。

日本太鼓は、国内のみならず海外においても多くの方々に愛好されており、当財団は、日本太鼓による国際親善、文化交流を促進するため、太鼓団体の海外派遣・招請、並びに日本から指導者を派遣し講習会等を実施しています。また昨年引き続き、独立行政法人国際協力機構（JICA）から委託を受け、日系ブラジル人 4 名の研修生を受け入れ、太鼓指導者を育成します。研修生は全国各地で様々な打法を学ぶほか、当講習会で公認指導員の取得をめざします。

このように日本太鼓が脚光を浴びるなか、佐賀県佐賀市・佐賀市文化会館において「第 67 回日本太鼓全国講習会」を開催できますことは、誠に喜ばしいことでもあります。この講習会は、日本太鼓の指導者育成と太鼓技術の向上を目的として行うものです。参加される皆様には、一流講師の指導のもと技術を習得するだけでなく、太鼓の歴史や礼節も学んでいただきたいと思っております。さらに、全国の仲間と交流を図り、思い出に残る講習会になりますことを期待しております。

最後に、当財団の活動に多大なご助援をいただいております日本財団及びボートレース関係者、また本講習会にご支援ご協力をいただきました文化庁、佐賀県、佐賀県教育委員会、佐賀市、佐賀市教育委員会をはじめ、ご指導いただきます講師の先生方、そして細部にわたりお世話いただきます主管団体の全九州太鼓連合、日本太鼓財団佐賀県支部の皆様にご心からお礼を申し上げます。



全九州太鼓連合

名誉会長

長谷川

ただし
義

公益財団法人日本太鼓財団主催の「第 67 回日本太鼓全国講習会」が、佐賀県佐賀市において開催されますことは、九州 7 県の会員一同、大変喜ばしく、また光栄に存じます。

九州の地では、平成 10 年度に鹿児島県霧島市で開催された「第 2 回日本太鼓全国講習会」に始まり、以来、これまで九州で開催された全国講習会は今回で 21 回目を数えます。その成果として、日本太鼓ジュニアコンクール全国大会での九州勢の成績を見れば、顕著に現れていることがよくわかると思います。

昨年 12 月に佐賀市で開催した「第 14 回全九州・日本太鼓ジュニアコンクール」では各県支部大会の上位 40 チームが出場しましたが、これまでも増してレベルの向上が見られました。

その理由の一つに、各県の上位に入ってくる団体は、「基本」の重要性を理解し、よく練習しています。また、一つひとつの音の出し方に工夫がみられ、一打一音を大切にした演奏をするチームが増えてきています。

これも毎年九州で開催している全国講習会の成果であり、選手である子供たちも指導者も日本太鼓に対する正しい知識や技術を学び、それを実践されていることをとても嬉しく思います。

そういった意味で、今回の全国講習会も大変意義深いものであり、主催される公益財団法人日本太鼓財団におかれましては、毎年、この九州の地で開催する機会を与えていただき、心より感謝いたしている次第です。受講される皆様におかれましては、日本太鼓界のトップクラスの先生方にお集まりいただいておりますので、収穫の多い実りある講習会になると確信しております。ぜひ、多くのものを学び、身につけ、実践していただきたいと思ひます。

最後に、本講習会の開催にあたり、ご支援をいただきました文化庁、佐賀県、佐賀市など、多くの関係団体の皆様に心より御礼申し上げます。

また、遠く九州の地にご足労いただきました講師の先生方に対し、心より感謝を申し上げます、ごあいさつとさせていただきます。



日本太鼓財団 佐賀県支部

支部長 野 方 ^{よし}嘉 ^{たか}孝

本日、公益財団法人日本太鼓財団の主催により「第67回日本太鼓全国講習会」を佐賀県「佐賀市文化会館」にて開催できますことを大変有難く、光栄に存じます。

今年は世界が注目するオリンピックが日本で開催されます。その良き年に日本の伝統文化の一つであります日本太鼓の講習会がここ佐賀の地で開催されることは、佐賀県支部としましても佐賀県民にとっても日本太鼓をより身近に感じる絶好の機会であり、大変嬉しいかぎりです。

日本太鼓全国講習会は日本太鼓財団の重点事業の一つで、太鼓技術の向上、知識の習得とともに、地域の発展や文化継承を目的とし、開催されます。皆様におかれましては、今後の演奏活動等にお役に立てて頂ければ幸いです。

また今回の各講座でご指導いただく講師には日本太鼓界を代表する先生方をお迎えしております。

佐賀県支部といたしましても、充実した二日間の講習会を受講していただけますように務めて参りたいと思います。また、他県からお越しの方々には葉隠発祥の地、佐賀を感じていただければと存じます。

最後に本講習会の開催にあたりまして、ご支援いただきました日本財団、日本太鼓財団、全九州太鼓連合、佐賀県、佐賀県教育委員会、佐賀市、佐賀市教育委員会など多くの関係団体、講師の先生方ならびに運営に携わっていただいたスタッフの方々と受講生の皆様に心から感謝申し上げます。ごあいさつといたします。

第67回日本太鼓全国講習会 概要

1. 目的 日本太鼓の技術向上と指導者を育成することにより、日本太鼓の普及・振興を図ることを目的として実施します。
2. 開催日時 2020年 2月 15日(土) 11:00(受付開始 9:30)
16日(日) 12:30 講習会終了
* 専門講座を受講された方は、講話「未来に伝えたい太鼓の木と皮の話」(浅野昭利氏)を13:15より受講後、14:15頃の解散となります。
なお、技術認定のための検定試験は日曜の13:15より実施します。
3. 講習会場 佐賀市文化会館(佐賀県佐賀市)
4. 主催 公益財団法人 日本太鼓財団
5. 主管 全九州太鼓連合、日本太鼓財団佐賀県支部
6. 後援 文化庁、佐賀県、佐賀県教育委員会、佐賀市、佐賀市教育委員会、日本財団
7. 講習内容
 - (1) 総合指導 古屋 邦夫氏(財団技術委員長)
 - (2) 基本講座 3級基本講座 安江 信寿氏(石川県)
4級基本講座 若山 雷門氏(岐阜県)
5級基本講座(初心者講座) 田中 俊己氏(長崎県)
 - (3) 専門講座 ゆふいん源流太鼓講座(複式複打法) 長谷川 義氏(大分県)
助六太鼓講座(複式単打法) 今泉 豊氏(東京都)
締太鼓講座(単式単打法) 山部 泰嗣氏(岡山県)
専門講座講話 浅野 昭利氏(石川県)
8. 公認指導員昇級試験
本講習会において公認指導員の昇級試験として講習内検定を実施します。
9. 受講者数 約200名
10. 受講に際して
 - (1) 講座は、途中で変更することは出来ません。
 - (2) 講習途中の出入り、見学等は出来ません。
 - (3) 受講中は、休憩時間を除き喫煙、飲食等を禁止します。
 - (4) 受講時の太鼓等の移動は、受講者が積極的に行ってください。
 - (5) 受講者は、運動着、運動靴、筆記用具、バチを持参してください。
なお、各基本講座の受講者は次の指定バチをそれぞれ1組持参してください。
カシバチ 太さ 7.5分~8.0分 長さ 1尺3寸~1尺4寸
太さ 6.0分~6.5分 長さ 1尺3寸~1尺4寸
* 専門講座については開催要項をご参照下さい。
 - (6) 会場内で、太鼓関係物品の展示及び販売もいたしますので、ご利用下さい。

11. 生活上の心得

- (1) 団体生活においては、秩序と礼儀、協力と責任が基本条件になることを十分に認識して自分の行動を律して下さい。
- (2) 講師や受講生と積極的に語り合い、交流の輪を広げることが講習会の成果を大きく左右します。
- (3) 金銭等の貴重品は必ず身につけて下さい。
- (4) 事故等が発生したら直ちに本部に連絡して下さい。
- (5) 宿泊のマナーには十分気をつけて下さい。
万一の場合に備えて避難口を確認して下さい。室内の整理整頓に心がけて下さい。
寝タバコは絶対に禁止します。
- (6) 健康には留意し、特に睡眠時間を十分にとるようにして下さい。
万一体調をくずした場合は早めにお申し出下さい。

12. 講習曲使用について

講習会において使用した曲を、講習会以後に演奏したい場合は、財団事務局までお問合せ下さい。

13. 技術検定 <受検希望者は、下記項目をご確認下さい。>

(1) 受検資格並びに方法

○1級技術検定

2級技術認定員のみ受検できます。打法の異なる専門講座に3回合格する必要があります。
専門講座のうち一つを受講して下さい。

なお、最終検定を受ける方は、論文（1,400～1,600字程度・テーマは日本太鼓の効用に関する内容）の提出が必要です。

○2級技術検定

3級技術認定員のみ受検できます。打法の異なる専門講座に2回合格する必要があります。
専門講座のうち一つを受講して下さい。

なお、最終検定を受ける方は、論文（600～800字程度・テーマは日本太鼓に関する内容であれば自由）の提出が必要です。

* 1・2級技術検定において全打法（単式単打・単式複打・複式単打・複式複打）の専門講座を受講する必要があります。

* 1・2級最終検定の論文は、400字詰め原稿用紙を使用して下さい。（パソコンで作成の場合、マス目付き原稿用紙に設定して下さい。）

○3級技術検定 4級技術認定員のみ受検できます。

○4級技術検定 5級技術認定員のみ受検できます。

○5級技術検定 10才以上であれば初心者を含めどなたでも受検できます。

（2020年4月1日までに10才を迎える方も含みます。）

(2) 技術検定料は一律2,000円、講習内検定料は一律5,000円です。

(3) 認定料は、合格者に限りその場で必要となります。

1級認定料 20,000円、 2級認定料 10,000円、 3級認定料 8,000円、

4級認定料 5,000円、 5級認定料 3,000円

(4) 検定試験の際は必ず各講座の指定バチをご使用下さい。

(5) 直接検定試験を受ける方は、受付で受検方法を確認して下さい。

(6) 基本講座は「日本太鼓教本」が一人一冊必要となります。お持ちでない方は、受付でお求め下さい。

第67回日本太鼓全国講習会・日程表

第1日目 2020年2月15日(土)

時 間	進 行	佐賀市文化会館	備考
9:30	受付開始 受付次第、更衣室で着替えを済ませ、待機して下さい。 私物は個人で管理して下さい。		
	*男子更衣室:		
	*女子更衣室:		
9:40	*講習内検定者打合せ会(基本講座講師・講習内検定参加者)		
11:00	開会式 国歌斉唱 あいさつ (公財)日本太鼓財団 塩見和子 理事長 全九州太鼓連合 長谷川 義 名誉会長 日本太鼓財団佐賀県支部 野方嘉孝 支部長 来賓祝辞 来賓・役員・講師紹介 閉会の辞		
	講師模範演奏 オリエンテーション 記念写真(講座別)		
12:00	昼食・休憩 *昼食後、各会場へ移動		
13:00	総合指導 講師:古屋邦夫氏		
	3級基本講座 講師:安江信寿氏		
	4級基本講座 講師:若山雷門氏		
	5級基本講座 講師:田中俊己氏		
	ゆふいん源流太鼓講座 講師:長谷川 義氏		
	助六太鼓講座 講師:今泉 豊氏		
	縮太鼓講座 講師:山部 泰嗣氏		
18:00	講習終了 講習内検定反省会:		
備考	宿舎では、マナーを守って生活して下さい。		

第2日目 2020年2月16日(日)

時 間	進 行	佐賀市文化会館	備考
8:45	朝の集い(体操用に運動着を着用のこと) *荷物は各講習会場に持参		各会場
9:00	総合指導 講師:古屋邦夫氏 3級基本講座 講師:安江信寿氏 4級基本講座 講師:若山雷門氏 5級基本講座 講師:田中俊己氏 ゆふいん源流太鼓講座 講師:長谷川 義氏 助六太鼓講座 講師:今泉 豊氏 締太鼓講座 講師:山部泰嗣氏		
11:00	講習終了 成果発表会準備		移動・準備
11:30	専門講座成果発表会		
12:00	閉会式 あいさつ (公財)日本太鼓財団 日本太鼓財団佐賀県支部		
12:30	昼食・休憩		
13:00	専門講座成績発表		
13:15	専門講座講話:「未来に伝えたい太鼓の木と皮の話」 講師:浅野昭利氏		

<以降、検定受検者のみ>

13:15	検定試験(筆記) 5級→3級→4級 終了次第、実技試験を受検 検定試験(実技) 4級→3級 終了次第、学科試験を受検 5級 5級は学科→実技試験 受講待機場所:		
15:00 (予定)	成績発表 (全員) *合格者は手続き終了後解散		
15:30 (予定)	終了		

講師プロフィール



総合指導

講師 古屋 邦夫

御諏訪太鼓保存会（長野県）会長
（公財）日本太鼓財団技術委員会委員長
（公財）日本太鼓財団1級公認指導員
中日本太鼓連合 会長

- 1967年6月に御諏訪太鼓に入門、宗家小口大八氏に師事、以来今年で太鼓歴53年を数える。
- 1970年より宗家小口大八氏と共に岡谷太鼓の指導を始める。信州太鼓連盟（現在の長野県太鼓連盟）の発足に携わる。
- 1978年10月、長野県やまびこ国体で集団演技太鼓の部で県内チームを指導する。以降、各地の団体を指導し、その数170チームを数えている。また、海外でも数多くの公演を行い多くの海外チームを指導している。
- 1998年2月に開催された長野冬季オリンピックにおける閉会式の太鼓演奏や2,000人太鼓等の指導を行った。
- 1998年4月から当財団の技術委員会委員として活躍している。
- 2001年4月下旬～5月上旬にかけ、バルト3国（リトアニア、ラトビア、エストニア）におけるユネスコ会議等での公演に参加。
- 2008年10月から長野県支部長、御諏訪太鼓保存会会長に就任。
- 2019年3月に中日本太鼓連合会長に就任。



専門講座

「専門講座講話」

講師 浅野 昭利

（一財）浅野太鼓文化研究所 理事長

白山市生まれ。慶長14（1609）年より続く和太鼓製造技術を継承するとともに太鼓文化の振興と発展を旨とし、太鼓演奏団体の養成や指導者育成、太鼓関連書籍の出版、イベント開催、講演活動などを行う。株式会社浅野太鼓楽器店代表取締役、浅野太鼓祭り株式会社代表取締役社長、太鼓の里響和館代表、NPO法人おやこの広場あさがお理事長も務める。2006年経済産業省より「明日の日本を支える元気なモノ作り中小企業100社」表彰、2007年白山市より地域文化賞受賞。

講師プロフィール



専門講座

「ゆふいん源流太鼓講座」(複式複打)

講師 長谷川 ただし 義

豊の国ゆふいん源流太鼓(大分県)代表
(公財)日本太鼓財団 副会長
(公財)日本太鼓財団1級公認指導員
全九州太鼓連合 名誉会長

九州の温泉地として有名な由布院は大分県の中央部に位置し、豊後富士といわれる由布岳の裾野、海拔500mの静かな町です。

ゆふいん源流太鼓は、地元で400年という長い歴史の中を名も無く、営々と打ち鳴らされてきたと伝えられる由布院のリズムを現代に引き継ごうと1979年に誕生しました。由布岳の裾野に毎夜集まり、四季折々の自然を相手に練習しながら、身体の中から古代のリズムを再現しています。世界中に、ゆふいんの音色が響きわたる日を楽しみに活動しています。



専門講座

「助六太鼓講座」(複式単打法)

講師 今 泉 豊

助六太鼓(東京都)代表
(公財)日本太鼓財団運営委員
(公財)日本太鼓財団1級公認指導員

- 1952年 東京都文京区生まれ。小学生の頃より祭り太鼓に興味を覚え盆太鼓を始める。
- 1965年 浅草国際劇場(松竹歌劇団)の鳴り物師、杵屋佐三造先生に邦楽器演奏の基礎指導を受けるなか、日本初のプロの和太鼓として確立しつつあった助六太鼓で演奏活動に参加するとともに、その太鼓打芸の継承を目的とし、湯島天神助六太鼓保存会(現・助六太鼓保存会)を発足する。
- 1974年 大学卒業と同時に助六太鼓の代表を受け継ぐ。
- 1975年 国立劇場主催「日本の太鼓」の第1回目、東京代表、「鼓韻の会」出演。

石川県御陣乗太鼓、池田庄作氏、長野県御諏訪太鼓、小口大八氏等とともに、現在の「公益財団法人日本太鼓財団」の前進である「全日本太鼓連盟」を設立する。全日本太鼓連盟が財団法人に認可されてからは、技術委員を経て、運営委員となり、後進育成と和太鼓界向上の為に力を注ぐ。

今泉豊の全身を使った正確で躍動するリズムと和太鼓本来の音にこだわる姿勢は、多層の人々に認められ、音楽界、TV界はもとより国内外で演奏、指導活動を展開し続けています。

講師プロフィール



専門講座

「締太鼓講座」(単式単打)

講師 山部 泰嗣

倉敷天領太鼓(岡山県)代表
(公財)日本太鼓財団技術委員
(公財)日本太鼓財団1級公認指導員
日本太鼓財団岡山県支部 支部長

1988年生まれ、岡山県倉敷市出身。

3歳から太鼓に親しみ、6歳で倉敷天領太鼓のメンバーとして舞台に立つ。

2004年「東京国際和太鼓コンテスト 大太鼓部門」にて史上最年少で最優秀賞を獲得。

「50年に一度の逸材」と注目され、独特のリズム感と抜群に早いバチ捌きを特徴としあらゆるリズムを自由自在に太鼓で表現する。

プロ奏者として海外にも活動の場を広げる一方、舞台演出・作曲など新たな太鼓の可能性を追求し、他ジャンルとの共演も積極的に行っている。



基本講座

「3級基本講座」

講師 安江 信寿

手取亢龍太鼓保存会(石川県)
(公財)日本太鼓財団技術委員
(公財)日本太鼓財団1級公認指導員

この講座は、3級技術検定を受けるにあたって事前講習のために設定された基本講座です。

- 1989年、手取亢龍太鼓を結成。リーダーとして地元に伝わる虫送り太鼓のリズムを残しながら、現在の演奏スタイルを確立する。
- 石川県太鼓連盟企画副委員長として、連盟組曲100人太鼓「加賀の響き、能登の響き」の作調・指導をした。また、石川県太鼓連盟主催の初心者教室、県立聾学校中学部の和太鼓クラブ、県内高校演劇クラブ、全国海づくり大会での合同演奏を指導している。
- その他、松任市保育園児600人虫送り太鼓の合同演奏、スポレク石川2000での100人太鼓の指導等を行っている。
- 日本太鼓ジュニアコンクールでは、第1回、第2回大会ともに舞台監督として活躍した。

講師プロフィール



基本講座

「4級基本講座」

講師 若山 雷門

日本太鼓集団/鼓国雷響プロジェクト(岐阜県)代表
(公財) 日本太鼓財団 1 級公認指導員

この講座は、4級技術検定を受けるにあたって事前講習のために設定された基本講座です。

- 17才にして夏祭りの櫓太鼓に心ひかれ撥を握る。
- 1980年、日本の太鼓まつり出演を皮きりに太鼓曲の作調、振り付け及び育成指導と併せて国内外に演奏活動を展開する。
- 1984年、荘厳な神話の歴史を貫いて誕生した世界最大級「ん太鼓」(直径2.4m)の打頭となり「ん太鼓奉賛会」より鼓号「雷門」を襲名する。また、中部圏を基盤に日本太鼓集団/鼓国雷響プロジェクトを創設し、それぞれ地域の観光、地場産業振興のために民俗芸能を継承している。
- 1996年4月、KOKOKURAIKYOU-HEADTEAM「鼓国雷響JAPAN」をJAPAN代表雷華と共に旗揚げした。
- 各地団体の指導を行ない、既にその数100チームを越える。
- 2011年5月から2015年3月まで当財団代議員、岐阜県支部副支部長を歴任した。



基本講座

「5級基本講座」

講師 田中 俊己

おおむら太鼓連くじら太鼓(長崎県)代表
(公財) 日本太鼓財団技術委員
(公財) 日本太鼓財団 1 級公認指導員
全九州太鼓連合副理事長・技術委員

この講座は、5級技術検定を受けるにあたって事前講習のために設定された基本講座です。

- 1949年1月1日東京生まれ。
- 13歳の時に東京都大田区の盆踊り太鼓を独学で習得。
- 26歳の時に長崎県大村市に転居、地元の祭り太鼓に関わる。
- 29歳の時に「おおむら太鼓連くじら太鼓」結成。
- 1995年全九州太鼓連合設立発起人、初代事務局長に就任。
- 1997年(財) 日本太鼓連盟運営委員に就任。
- 2007年3月ジュニアコンクールにおいて「くじら太鼓」を優勝に導く。
- 2009年全九州太鼓連合副理事長に就任。
- 2010年(財) 日本太鼓連盟技術委員に就任。
- 「くじら太鼓」を結成以来、九州各地の太鼓団体40団体以上を指導。
- 地元大村を中心に、30年間で長崎県内の子供達6,000人以上を指導、現在に至る。

日本太鼓資格認定制度

本制度は、公益財団法人日本太鼓財団の寄付行為及び日本太鼓資格認定規程並びに日本太鼓資格認定規程細則で詳しく定めている。

主な内容は次のとおりである。

1. 本制度は、指導員としての資格について認定する「公認指導員」と演奏者としての技術水準の資格について認定する「技術認定員」の2つに区分される。
2. 公認指導員は、次の4つに区分され、それぞれ資格を有する。
 - (1) 特別公認指導員は、当財団が特に認めた者で、指導員研修会の講師並びに当財団及び支部が主催する全ての講習会における講師、検定員としての資格を有する。
 - (2) 1級公認指導員は、指導員研修会の講師並びに当財団及び支部が主催する全ての講習会における講師、検定員の資格を有する。
 - (3) 2級公認指導員は、当財団及び支部が主催する全ての講習会における基本打法担当講師、検定員としての資格を有する。
 - (4) 3級公認指導員は、支部が主催する講習会における基本打法担当講師としての資格を有する。
3. 技術認定員は、次の5つに区分される。
 - (1) 1級技術認定員は、演奏技術全般にわたり技術が正確かつ優秀である者をいう。
 - (2) 2級技術認定員は、演奏技術全般にわたり技術が正確である者をいう。
 - (3) 3級技術認定員は、基本打法の技術を正確に習得し、かつその演奏が優秀である者をいう。
 - (4) 4級技術認定員は、基本打法の技術を正確に習得した者をいう。
 - (5) 5級技術認定員は、基本打法の基礎を習得した者をいう。
4. 認定試験の受験資格は、次のとおりである。
 - (1) 1級公認指導員は、現に2級公認指導員であり、30才以上の年齢に達した者。
 - (2) 2級公認指導員は、現に3級公認指導員であり、20才以上の年齢に達した者。
 - (3) 3級公認指導員は、現に1級技術認定員であり、20才以上の年齢に達した者。
 - (4) 1級技術認定員は、現に2級技術認定員であり、10才以上の年齢に達した者。
 - (5) 2級技術認定員は、現に3級技術認定員であり、10才以上の年齢に達した者。
 - (6) 3級技術認定員は、現に4級技術認定員であり、10才以上の年齢に達した者。
 - (7) 4級技術認定員は、現に5級技術認定員であり、10才以上の年齢に達した者。
 - (8) 5級技術認定員は、10才以上の年齢に達した者。

公益財団法人日本太鼓財団概要

<設立日> 1997年11月11日

<公益財団移行日> 2012年4月1日

<資産> 基本財産 3億円

<加盟支部数> 45支部 (41都道府県)

<加盟団体数> 約700団体

<会員総数> 約19,000人

<役員>

会長	松本 英昭	(一社) 地方公務員共済組合協議会会長
副会長	長谷川 義	豊の国ゆふいん源流太鼓代表・全九州太鼓連合名誉会長
副会長	高野 右吉	高野右吉と秩父社中代表
理事長	塩見 和子	常勤
常務理事	大澤 和彦	常勤
理事	石井 幹子	(株) 石井幹子デザイン事務所代表取締役
理事	大宅 映子	評論家
理事	島津 久永	(公財) 山階鳥類研究所顧問
理事	中西 由郎	元(公財) 日本ゲートボール連合専務理事
理事	山内 強嗣	(福) 富岳会理事長

<評議員>

評議員	大竹 英雄	(公財) 日本棋院顧問 (名誉碁聖)
評議員	岡田 知之	(公社) 日本吹奏楽指導者協会会長
評議員	河合 睦夫	越中いさみ太鼓保存会相談役・富山県太鼓協会名誉会長
評議員	佐藤 淳子	(一財) ライフ・プランニング・センター理事
評議員	高島 肇久	(株) 海外通信・放送・郵便事業支援機構取締役会長
評議員	濱田麻記子	(株) 林原チャンネル代表取締役社長
評議員	古屋 邦夫	御諏訪太鼓保存会会長・中日本太鼓連合会長
評議員	宮崎 義政	銚子はね太鼓保存会会長・千葉県支部支部長
評議員	渡辺 貞夫	音楽家

<監事>

監事	長内 健	弁護士 長内法律事務所
監事	竹村 葉子	弁護士 三宅・今井・池田法律事務所

(敬称略)

2020年度の主な事業活動予定

◇第24回日本太鼓チャリティコンサート

期 日：2020年6月12日(金)
場 所：草月ホール(東京都港区)
共 催：未定
出演団体：6団体程度

◇第5回大学太鼓フェスティバル

期 日：2020年8月28日(金)
場 所：文京シビックホール 大ホール(東京都文京区)
共 催：大学太鼓フェスティバル実行委員会
出演団体：20団体程度

◇第22回日本太鼓全国障害者大会

期 日：2020年10月4日(日)
場 所：岡谷市文化会館 カノラホール(長野県岡谷市)
共 催：社会福祉法人富岳会
主 管：中日本太鼓連合、日本太鼓財団長野県支部
出場団体：30団体程度

◇第35回国民文化祭・みやざき2020「太鼓の祭典」

期 日：2020年10月25日(日)
場 所：宮崎市民文化ホール(宮崎県宮崎市)
主 催：文化庁、厚生労働省、宮崎県、宮崎県教育委員会、宮崎市、宮崎市教育委員会、
第35回国民文化祭宮崎県実行委員会、第20回全国障害者芸術・文化祭実行委員会、
第35回国民文化祭、第20回全国障害者芸術・文化祭宮崎市実行委員会
公益財団法人日本太鼓財団
主 管：全九州太鼓連合、日本太鼓財団宮崎県支部、宮崎県太鼓連合
出演団体：30団体程度

◇第4回浅草太鼓祭

期 日：2020年11月3日(火・祝)
場 所：隅田公園山谷堀広場(東京都台東区)
主 催：浅草太鼓祭実行委員会、公益財団法人日本太鼓財団
主 管：関八州太鼓連合、日本太鼓財団東京都支部
出演団体：20団体程度

◇第17回日本太鼓シニアコンクール

期 日：2020年11月15日(日)
場 所：七尾サンライフプラザ(石川県七尾市)
主 催：公益財団法人日本太鼓財団、公益社団法人石川県太鼓連盟、
一般財団法人石川県芸術文化協会、北國新聞社
主 管：日本太鼓財団石川県支部、北陸三県太鼓協会
出場団体：40団体程度

◇第23回日本太鼓ジュニアコンクール

期 日：2021年3月21日(日)
場 所：倉敷市民会館(岡山県倉敷市)
主 管：日本太鼓財団岡山県支部
出場団体：60団体程度

講習会開催予定一覧

日本太鼓全国講習会（財団主催）

◇第 68 回日本太鼓全国講習会（北海道）

期 日 2020 年 6 月 27 日(土)・28 日(日)

開催地 北海道岩見沢市

◇第 69 回日本太鼓全国講習会

期日・開催地 調整中

◇第 70 回日本太鼓全国講習会（長崎県）

期 日 2021 年 2 月 13 日(土)・14 日(日)

開催地 長崎県大村市

* 各事業、講習会のお問い合わせは、(公財)日本太鼓財団公式ホームページまたは財団事務局（Tel. 03-6205-4377）までお問い合わせください。

公認指導員・技術認定員の現在数

(2020年2月現在)

区分 級	公認指導員	技術認定員
1 級	47 名	198 名
2 級	36 名	397 名
3 級	169 名	1,419 名
4 級	—	2,591 名
5 級	—	7,896 名
計	252 名	12,501 名



〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2
Toranomom 1-11-2, Minato-ku, Tokyo 105-0001, Japan
Tel (03) 6205-4377 Fax (03) 6205-4378
URL: <http://www.nippon-taiko.or.jp>
E-mail: info@nippon-taiko.or.jp